

日本共産党葛飾区議会議員団

きむら



こんにちは
木村ひでこです

事務所 葛飾区青戸5-27-5
Tel:03-3690-8631 携帯090-8640-5378

2021年
12月号
No.57

新型コロナウイルス感染症

給付金などの申請期間が延長されました

●住居確保給付金

離職や廃業から2年以内の方、休業などにより収入が減少した方に向けた給付金です。住居確保給付金を申請した方のうち、職業訓練を受講している方は、3月31日までに職業訓練受講給付金の支給も受けることができます。

【申請期限】3月31日（消印有効）

【問い合わせ】自立相談支援窓口 Tel:03-5654-8625

事業主の方へ10万円まで全額補助します

感染症拡大防止対策費補助金を受け付けています
感染症拡大防止のための物品購入や設備改善などを行なった経費を補助します。

【申請期間】12月28日（消印有効）窓口は17時まで
対象などあります。【問い合わせ】Tel:03-3838-5561
わからないことがあれば「木村ひでこ」に相談して下さい。

生活・法律相談

毎月第一水曜日 18:30～ 木村ひでこ事務所にて
木村ひでこ事務所若しくは携帯にお電話下さい。

16回目のコロナ緊急要望書とともに

2022年度予算要望書を提出しました

12月9日、予算要望書10項目417件、コロナ緊急要望11件について区長へ要望しました。

新型コロナウイルス感染症により、区民の命・暮らし・生業の危機が続いています。また、コロナ危機は、社会保障・福祉切り捨て弱肉強食の新自由主義が、社会基盤をいかに脆弱にしてきたかを浮き彫りにしました。

今、葛飾区政に必要なのは、第6波に向けて感染抑止を最優先課題として、医療、介護、障害福祉、保育など、区民の命と健康を守る、子どもたちの学びを保障する、地域経済の自立的な発展を支える、文化や芸術を守り支える、災害に強いまちづくりを進めることです。

不要不急の大型事業は中止見直し、区民の安全、安心な暮らしにこそ予算を振り向ける必要があります。

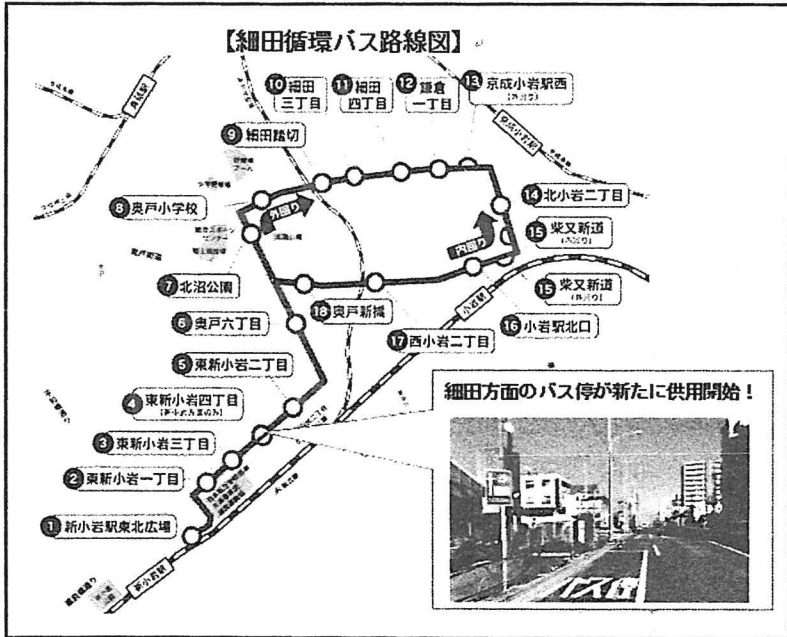
来年度の予算編成に反映されるよう強く要望します。



区長に申入れを行う区議団：右から2番目：木村ひでこ

細田方面のバス停が新たに供用開始！

12月16日、細田循環バス路線において、これまで新小岩方面のみしかなかった「東新小岩四丁目」バス停に、細田方面のバス停が新たに供用開始されます。東新小岩四丁目地域から細田方面に向かう方や新小岩駅から帰る方の利便性が向上します。



新型ワクチン最新情報

追加接種（3回目接種）の接種券を順次発送します。
【接種対象】 2回目の接種を完了した日から、原則8ヶ月以上経過した18歳以上の方
 接種券は、3回目接種開始時期の2ヶ月前に送付します。
【ワクチン接種に関する相談は】 新型コロナワクチンコールセンターへ Tel: 03-6625-7453 9時～18時

葛飾区では、「葛飾区男女平等推進計画」（第6次）（素案）の算定に向けて検討を進めています。日本共産党区議団は、互いの人権の尊重、その中には多様性の尊重も重視しなくてはなりません。ジェンダー平等社会の実現に向け、同性パートナーシップ制度の創設、性的マイノリティの権利保障の仕組みをつくるべきと強く求めていきます。



区のパープルリボンキャンペーン

11/25女性に対する暴力撤廃国際デーから、12/10世界人権デーまで16日間にわたって行われました。
 Me too等のキャンペーンに賛同し団結し、世界中の女性が日常的に受けている、性的暴力や様々な形の暴力に沈黙することなく、ジェンダーに基づく暴力の分断を変革する第一歩となりました。また、今年のテーマは世界をオレンジ色に、今すぐ女性に対する暴力を終わらせよう、というのがテーマです。
 11/24政府が出したコロナ対策では、「男女の賃金格差是正」「女性も暴力DVの被害相談を強化する」という言葉が入っています。経済対策の中にその言葉が入ったことは、皆さんの声が、あきらめない声が政治を動かしてきたのです。

ウィメンズパルで女性に対する暴力をなくす運動、パープルリボンキャンペーンがおこなわれました

ジェンダーにもとづく暴力撤廃に向けた世界的なキャンペーンが行なわれました